

学園祭で 2050の活動が紹介されました

▼東洋学園大学

…黄土高原の緑化活動

11月に行われた東洋学園大学（東京都文京区）現代経営学部の学部祭で、横山和子教授ゼミの学生たちが催し物の一端として、2050が中国・黄土高原で行っている植林活動を紹介する写真パネルを展示した。

写真には、木が一本も見えない荒野、地元農民と一緒に穴を掘る2050会員、苗木基地の視察、ジュースにして販売することも可能なサージ植林実態調査が含まれていた。また2004年に植えた木が、人の背丈の2倍近くまで成長している写真もあった。

2050のニュースレターで緑化活動を知った横山教授の提案で、学生たちは緑化募金を企画。見学を訪れた人たちに募金の趣旨を説明した後、1回100円の参加費で、学生と卓球ゲームや子ども用三輪車の競争を楽しんでもらい、集まった1万3000円が2050へ届けられた。

昨年のゼミの学生たちは、催し物の利益を2050を通じてパキスタン地震の被災者救援に寄付している。

緑化基金として有効に使わせていただきます。ありがとうございました。



※記事・写真等は2050の許諾を得て転載しています。
著作権は2050に帰属。
記事、画像等の無断転載は一切お断りします。